



第 470 号
常盤小学校
常盤幼稚園

その様子を、第三代校長・齋藤金蔵先生が、八十年誌に掲載されている体験談を紹介いたします。

『第二学期の始業式を行い、児童も職員も退校し、自分も帰宅の途中であつた。突如として地震が襲来した。直ちに学校に引き返したが、まもなく四方に火災が起こり大混乱に陥つた。御真影と重要書類をとるため、車宿から人力車一台を借り受け積み、皇居の前の広場に避難した。校舎はその夜半に焼け、「焼け野原となつた入り口の焼けただれた石門だけ残つていた。まったく夢のような出来事であり、よくも命拾ひしたものだと思う。』

その後、十月初めに焼け跡にテントを張り、授業が始まりました。その当時に校していた千人の児童が、現在の校舎ができるまでの五年間仮校舎での学校生活を送りました。』

先人の方々が様々な困難を乗り越え、築き上げた伝統や思いが受け継がれてきています。在校生の皆さんにはこの校舎で学習していることへの感謝の気持ちをもち、今後、何十年何百年先の未来になつても児童・保護者・地域・卒業生・教職員が誇りのもてる『常盤小学校』を築いていきたいと考えております。

今学期は、「開校百五十周年式典」、「ゆうゆう日本橋発表会」、「音楽会」等、多くの行事をとおして学校を公開してまいります。機会があれば是非とも本校の取り組みをご覧いただき、今後とも変わらぬご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

開校百五十周年に向けて②

校長 永井 勝巳

長いと思つていた夏休みですが、終わつてみれば、あつという間でした。休業中は5・6年館山臨海学校、夏季プール等、例年実施してきた行事ができるようになりましたが、大きなケガや病気についての連絡もなく、子どもたちが安全に過ごせましたことは、ひとえに各家庭・地域のご協力のおかげであり、お礼を申し上げます。夏休み前に子どもたち一人一人が立てた夏休みの計画は、どうだったでしょうか。いくつかの目標を立てて取り組んでいたことと思いますが、ひとつでも多くの目標が達成できて、充実感や満足感を味わっていたならば、実りの多い夏休みであったことでしょう。この貴重な体験を二学期の学校生活に生かし、さらに自分を成長させてほしいと願っています。

さて、今回も学校の歴史についてご紹介いたします。九月には常盤小学校が誇る現校舎を建設するきっかけとなつた大きな災害がありました。それは今から約百年以上前、大正十二年（一九二三年）九月一日午前十一時五十八分関東大震災が発生し、当時日本一といわれた自慢の総檜造りの校舎も一瞬の内に壊れてしまいました。

令和四年九月行事予定

1日(木)	始業式 B時程 午前授業(下校十二時十五分) 百五十周年記念写真撮影 安全指導 給食始 教育相談日(区)
2日(金)	土曜授業日 B時程 校内水泳記録会(六年) 午前授業(下校十二時十五分) 学校説明会
3日(土)	全校朝会 発育測定(五・六年)
5日(月)	夏休み作品鑑賞会始 日本橋学生工房(五年)
6日(火)	音楽朝会 囲碁教室 発育測定(三・四年) 委員会活動
7日(水)	B時程 発育測定(一・二年) 教育相談日(都)
8日(木)	学校公開日 囲碁教室 スマホ教室(五・六年)
9日(金)	水泳指導終 着衣泳(六年) 教育相談日(区)
12日(月)	全校朝会 本栖移動教室事前健診(六年)
13日(火)	夏休み作品鑑賞会終 日本橋学生工房(五年)
14日(水)	クラブ活動 神田祭り学習(三年) 老舗店舗見学(四年) B時程 五時間授業(下校十四時) 町たんけん(二年)
15日(木)	本栖移動教室(六年) 16日 教育相談日(都)
16日(金)	運動朝会 町たんけん(二年)
19日(月)	教育相談日(区) 風の博物館見学(一年)
20日(火)	敬老の日
21日(水)	全校朝会 風の博物館見学(一年) B時程 避難訓練 教育相談日(都)
22日(木)	日本橋学生工房(五年)
23日(金)	校外学習(五年)
26日(月)	秋分の日
27日(火)	全校朝会 日本橋学生工房(五年)
28日(水)	囲碁教室 原爆先生特別授業(六年)
29日(木)	B時程 マンダリンホテル交流(六年)
30日(金)	教育相談日(都) 児童集会 たてわり班遊び 前期通知表配布 教育相談日(区)